

甲斐市教育委員会第3回定例会議事録

- 1 日 時 平成27年6月25日(木)
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後3時00分
- 4 出席者 **【教育長】** 勝村秀彦教育長
【委 員】 柳本博美職務代理者、清水學委員
長田明美委員、新海宏子委員
【事務局】 奥野経雄教育部長、長田隆教育総務課長
横森貴志学校教育課長、保坂江里生涯学習文化課長
望月映樹スポーツ振興課長、剣持豊彦図書館長
坂本公彦学校教育指導監、日本修学事係長
久保欽一教育総務係長、樋川瑞穂教育総務係員
- 5 欠席者 なし
- 6 傍聴人 なし
- 7 前回議事録の承認 平成27年度 第2回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 平成27年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について
第2号 平成27年度甲斐市学校給食運営委員(案)について
- 10 その他
(1) 平成28年度県教育施策並びに予算に関する要望について
(2) 平成27年度甲斐市議会6月定例会教育委員会関係一般質問について
(3) 平成26年度学校給食費収納状況について
(4) 7月の行事予定について
- 11 閉 会 午後4時25分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

委 員 こんにちは。梅雨がこれからまだ続くという記事が新聞にもありまして、今日は本当に暑いです。お互いに健康には注意したいと思いません。

5月の末に新潟の長岡に行きまして、関東甲信越静の教育委員会連合会に参加させていただきました。5人で行って参りまして、研究会の成果はもちろんでしたが、新潟、越後の大自然、田園風景に浸ることができて、更に親睦も深められまして、心の豊かさを味わった気がいたします。とても貴重な研修でした。ありがとうございました。

本年度も学校訪問が始まりまして、5校の訪問が終わりました。学校訪問の目的は、学校の教育活動及び教育環境の実情を把握し、教育現場の情報を共有すること、そしてそれを学校支援に役立てていくこと、そのことに尽きると思います。今回どの学校でも先生方が一生懸命頑張っておられた、子どもたちも先生の指導の下で頑張っていたという感じを受けました。

過日、テレビの全国放送「ナニコレ珍百景」の中で整頓された下駄箱の話が放送されましたが、双葉中学校はもちろん、今回の小学校においても素晴らしい取り組みの様子を見せていただきました。各学校が主体的により充実した教育活動や特色ある学校経営が推進できるように私たちは支援していきたいと思います。今回の学校訪問でそんなふうに感じました。あと11校ありますが、充実した学校訪問にしていきたいと思います。事務局の皆さんにはお世話になりますが、よろしく願いいたします。

以上でございます。

○教育長報告

教育長 それでは、6月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照いただきたいと思います。主なものについてご報告申し上げます。

まず、3日ではありますが、青少年育成会市民会議の総会がありました。

席上では、決算や予算の承認のほか、市民会議に関わる青少年育成関係団体が連携を深めながら、この運動を更に広め、引き続き健全育成のための事業を推進していくことが確認されました。

5日には、中北地区教育委員会連合会の教育長部会が開催され、平成28年度に向けての県に対する教育施策や予算に関する要望等の提出について協議を行いました。

本年度、部会長を務めております北杜市で要望書として取りまとめて頂いておりますので、後ほどご報告いたします。

なお、今後さらに県の連合会で各地区の要望書を取りまとめて、県連合会の要望書として集約されることとなっております。

8日には、庁内の臨時部長会議が開かれ、6月定例議会に向けた一般質問に対する答弁等、議会対応についての協議を行いました。

なお、同日、例月の16校会が開催されております。

9日には、本年度の第1回目の文化財保護審議会が開催されました。本年は、5人の委員の任期2年の2年目になりますが、文化財の保護に対するご尽力やご指導、文化財を活用した地域づくりなどへのご提言をお願い致しました。

10日には、甲斐市いじめ防止連携会議が開催されました。昨年11月に策定した「いじめ防止基本方針」を受け、関係機関・関係団体との連携を図るための組織として、本年3月に立上げたところでありますが、年度が変わって第1回目の会議を開催したものであります。

当日は、12名の委員のうち、4月の異動等に伴って新たに7名の方を委員としてご委嘱申し上げましたが、会長を務めていただいている山梨大学教育人間学部教授の進藤聡彦(しんどう としひこ)先生の座長により、各関係機関における重点的な、取り組み可能な対応などの説明を受け、意見交換を行いました。

11日の午前中には、甲斐市租税教育推進協議会の総会が開催されました。

教育関係者や税務関係者が連携して、児童・生徒に対して税の意義や役割、納税の義務などについて理解を深めるといった目的で設置されている組織ですが、当日は、税務署や税理士会、甲府法人会などの取り組みの報告や、本年度の事業計画などが提案されました。

同日の午後ですが、平成28年度から使用される中学校の教科用図書

の採択に向けまして、第1回中巨摩地区採択協議会が開催されました。中巨摩地区の教育委員会から各2名と保護者代表2名に加わっていただいて、協議会を立ち上げました。今回は、輪番制ということで甲斐市が事務局を務めることとされまして、甲斐市からは、私と柳本職務代理が出席いたしましたほか、事務局長は奥野部長、事務局は学校教育課ということになっております。

中北教育事務所にもオブザーバーとして同席いただく中で、教科用図書の採択の仕組み・基準や基本方針・公正確保・事務日程・情報公開に対する共通認識などを提案し、確認されました。

その後、引き続き開催した教科別調査委員会へ同席しまして、各委員長へ委嘱状を交付した後、10教科の各調査委員会で各出版社の教科用図書の調査研究を進めていただき、今後、それぞれの報告書が協議会へ提出されることとなっております。

12日には、甲斐市PTA連絡協議会の定期総会が開催され、市長や市議会議長から来賓として祝辞をいただきましたが、席上、27年度の事業計画や予算、新年度の役員について承認がなされました。

14日には、体育協会主催の市内支部対抗軟式野球大会が開催され、14日と21日の2週にわたり熱戦を繰り広げました。16チームの参加で2パートに分かれて、それぞれに優勝を目指しましたところ、中八幡と下八幡2区チームが優勝しております。

なお、参加チームをもう少し増やしたいという課題がありますので、実施時期も含めて参加しやすい環境づくりを、体育協会と検討して参りたいと思います。

16日からは市議会の6月定例会が開催され、報告案件3件、承認案件3件、一般議案として条例制定や補正予算など5件が提案されました。一般質問や各常任委員会での審議を経て、昨日、9日間の日程を終えて最終日を迎えました。なお、教育委員会に関係する一般質問の質問事項及び答弁内容については、後ほど教育部長から説明させていただきます。

23日には、幹部会議が開催されまして、市民温泉の管理方針、放課後児童クラブの対象年齢拡大に対する対応、子ども医療費の対象年齢の拡大など、課題となっている事項について、今後の方針を協議いたしました。今後、再度、部長会議等で議論し、議会にも相談しながら、順次、

公表されていくものと思われま

なお、明日26日に、27年度第1回目の子ども子育て会議が開催されますが、先ほどの放課後児童クラブや子ども医療費などについても、話題として予想されます。

以上、私からの6月の諸報告とさせていただきます。ありがとうございました。

教育長 議題第1号の審議に入ります前に、議題第1号「平成27年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」は、個人情報に関する事項が含まれます。したがって、甲斐市教育委員会会議規則第15条の規程により、議題第1号を非公開とすることについてお諮りします。非公開とすることにご異議はございませんか。

一 同 異議なし。

教育長 ご異議がありませんので議題第1号は非公開といたします。

○議 題

第1号 平成27年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について

【非公開】

教育長 非公開とした議題第1号「平成27年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」の審議が終わりましたので、これより公開とします。

第2号 平成27年度甲斐市学校給食運営委員（案）について

事務局 （資料説明）

教育長 質問、ご意見はございますか。

従前と選出の仕方が変わったということはありませんか。

事務局 それはございません。ただ、来年に向けて検討していきたいと思っているのは、20人以内ということで17名の方を委嘱しているのですが、諮問する内容にもよりますが、例えば給食費に関することなどの諮問の場合、今PTAの代表で5人をお願いしていますが、2人ぐらい減らしてPTAの方の負担を減らそうではないかということも来年に向けては考えています。ただし諮問する内容によりましては保護者の方にたくさん出ていただき、議論に参加していただいたほうがいい

場合もありますので、そういう場合は5人をお願いしたいと考えております。今年度につきましては例年通り委嘱をし、来年度については検討していきたいと考えております。

委員 一つ要望があります。栄養士の代表はどのような形で上がってきていますか。というのは、単独校の栄養士だけでなく給食センターも2つあるのでどちらかのセンターの栄養士も入るほうがバランス的にもいいのかなと感じました。

事務局 その通りだと思います。ただ、今年度については、この間の学校訪問の時にもお話に出ましたように、センターの栄養士に臨時職員をお願いしているような事情もありますので、来年度以降にその点も考慮させていただきたいと思います。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。
一同 異議なし。

○その他

(1) 平成28年度県教育施策並びに予算に関する要望について

事務局 (資料説明)

教育長 本来ですと中北の連合会に要望を持ち寄る際に、教育委員会として協議ができればいいのですが、時間的な制約もありまして甲斐市からは昨年度と同じ内容で4点の要望をしております。中北の連合会として、8ページから11ページのように取りまとめがされていて、今後県の連合会で更に県内各地区のものを取りまとめて最終という形になるようです。

質問、ご意見はございますか。

委員 この甲斐市の4つの要望の中身が、中北の教育委員会連合会の中に入っているということですね。

教育長 はい、馴染んでいるということになります。似たタイトルのものは複合させてということになっています。基本的に各市から上がってきたものは、よほど制度が合っていないもの以外は反映させて、みんな上げて行こうということで複合という形になっているので、多少表現が変わっている部分があるかもしれませんが、いずれどこかに馴染んでいると思います。

委員 8ページの③のところでは30人学級の推進ということですが、小学校

1、2年生については31人以上35人以下、3年生以上では36人以上40人以下だと非常勤講師対応になり、2クラスになれない。そういう足かせがあつて、この間も北小で、低学年が2クラスになれないので学級としては配慮してもらいたいという要望があつたと思います。半分にして15、6人にすることがいいのかどうかはわかりませんが、そんな部分も今後検討していただければと思います。

もう一つは特別支援学級の場合、国の基準は8人とありますが、県は少人数学級ということで6人としていませんか。

委員 数として、8人も置いておく学級というのは無いはずですがね。基準は8人でも、実際は1人か2人か3人か4人か、ぐらいですね。

教育長 基準とすれば国も県も8人というのが基準なんです、県は特別加配で重度の子どもが5人を超えるときは申請によってできるというのがありますね。

委員 そうなるとこの文章表現がどうなのかと思います。県ではせっかくやっているのに、何故このようなことを言うのかと思うかもしれません。国に働きかけしてくれという形であれば理解してもらえかなと思いますね。

教育長 7月14日に県連の会議がありますので、私が出席をいたします。今は一緒になっていますが、県連でまとめるときは県へ要望すること、県から国へ働きかけてもらいたいことを分けてきます。そこでどういう文書の表現になってくるかわからないですが、その辺も確認しながら注意深く見てみます。もしあまり今とかけ離れているようであれば、今のご意見を申し上げたいと思います。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。
一同 異議なし。

(2) 平成27年度甲斐市議会6月定例会教育委員会関係一般質問について
事務局 (別冊資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。
一同 異議なし。

(3) 平成26年度学校給食費収納状況について
事務局 (資料説明)

教育長

質問、ご意見はございますか。

これも相当事務局が努力している数字ということで認められるかと思
います。本来ですと、子どもが食べるものですから収納率 100%が理
想でしょうが、中々そうはいかない中で 99.6%という数字もかなり高
率であると思います。今後も引き続き努力をお願いいたします。

ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同

異議なし。

(4) 7月の行事予定について

事務局

(資料説明)

教育長

追加等はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同

異議なし。

○閉 会

事務局

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会
の閉会を宣する。

閉会時間 午後4時25分